

上水道事業の年表

	年(西暦)	柏崎市の水道		社会等の動き
明治	20(1887)年			横浜市で近代水道が始まる
	23(1890)年			政府が水道条例を制定
昭和	2(1927)年	広小路(現在の西本町2丁目)で私設組合が簡易水道を給水開始		
	3(1928)年	(柏崎)町議会に「水道についての意見書」提出		
	4(1929)年	柏崎の水道事業の創始者と言われる西巻進四郎氏が(柏崎)町長に就任		
	9(1934)年	7/13 上水道建設事業計画が町議会で議決		
	10(1935)年	7/12 内務大臣から上水道事業が事業認可	9/1 臨時水道部	
	12(1937)年	8/1【給水開始】 (川内ダム建設、川内浄水場建設)		
	13(1938)年		1/1 水道課	
	15(1940)年			柏崎市制施行 (鯨波村を編入)
	20(1945)年			終戦
	21(1946)年		4/1 土木水道課	
	25(1950)年	【第1次】拡張事業竣工 (川内ダム嵩上、川内浄水場拡張)		
	28(1953)年		4/1 水道課	
	32(1957)年			水道法制定
	33(1958)年		10/1 ガス水道局	東京タワー完成
	35(1960)年	【第2次】拡張事業竣工 (谷根川取水堰堤築造、導水トンネル築造、川内蛇喰沈砂池築造、川内浄水場拡張等)		
	39(1964)年			東京オリンピック
	41(1966)年	【第3次】拡張事業竣工 (赤坂山浄水場建設)		
	44(1969)年	【第4次】拡張事業竣工 (赤坂山浄水場拡張)		
	48(1973)年			オイルショック
	51(1976)年	【第5次】拡張事業竣工 (谷根ダム建設、赤坂山浄水場拡張)		
平成	57(1982)年		ガス水道局庁舎完成	
	3(1991)年	【第6次】拡張事業竣工 (赤岩ダム建設、赤坂山浄水場拡張、川内浄水場改良)		
	6(1994)年	【長鳥地区】拡張		
	7(1995)年			1/17 阪神淡路大震災
	9(1997)年	【野田地区】拡張		
	16(2004)年			10/23 中越地震
	17年(2005)			5/1 高柳町、西山町と合併
	19年(2007)		4/1 下水道課を編入	7/16 中越沖地震
	23年(2011)	【西山譲受】拡張		3/11 東日本大震災
	24年(2012)	10/1 刈羽村給水開始		
	29年(2017)	4/1 簡易水道事業を上水道事業に統合		
	30年(2018)		4/1 上下水道局に名称変更	4/1 ガス事業譲渡